

# 銀行出身の経営コンサルタント 創業僅かで数多くの実績を残す

アジア太平洋マネジメント 代表

青木 道生  
あおき みちお



## 創業間もなく問い合わせが殺到

理念は『共栄』——。アジア太平洋マネジメントの代表者、青木道生氏は2010年2月末日、勤務する金融機関を27歳の年齢で依願退職。中小零細企業・個人事業主等のビジネスを多面的にサポートする目的において、同年3月1日に経営コンサルティング・オフィス「アジア太平洋マネジメント」を創業した。

財務診断やビジネスマッチング、業務提携を無償にて行なっていることは、中小企業にとってアジア太平洋マネジメントを利用する大きなメリットである。数億円レベルの大口ビジネスマッチング案件を数多く成約させているが、紹介料等のフィーは一切発生しない。顧問契約に至った企業には、自らが保有する企業ネットワークを駆使

し、ファイナンス支援のみならず、販路拡大に大きく寄与している。

入口は融資支援目的の案件が多い、という。いきなり経営コンサルタントに融資の依頼を行なうケースは少なく、既存のメイン行・サブメイン行、そして市中の目につく金融機関全てに融資を断られた後に、アジア太平洋マネジメントに相談するケースが多いようだ。そこから数十ページから数百ページの事業計画書を策定し、金融機関が好む文章表現、数値計画等を策定の上、再度銀行交渉に臨むケースが多い。創業から現在に至るまでにおいて、資金調達成功率は100%を誇っている。福岡県内外からの問い合わせも多い。

尚、数千円から数億円規模の資金調達に成功しても、その成功報酬はゼロである。月々の顧問料の範囲内外からの問い合わせも多い。

法人成りする予定としている。法人成り後は北九州市を本社として、福岡市をはじめ九州各県に支店を開設する予定としている。

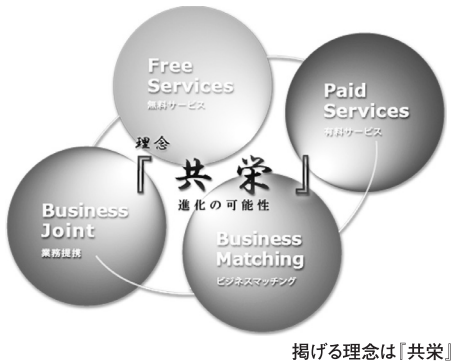
現在、多くの金融機関と本部レベルで提携を行ない、新規顧客が突然銀行の窓口で融資の申出を行なうよりも、アジア太平洋マネジメント経由での融資案件の依頼の方が、遥かにその成功確率が高いことは明白である。今後、九州各県の金融機関との提携関係を締結し、中小零細企業にとって、より資金調達が容易となる環境を、日頃より金融機関との情報共有により醸成することを、事業推進上の目的としている。

## 北九州・福岡から九州各県へ

で、顧問先企業の望む資金調達・銀行交渉から業務合理化・販路拡大までの全てをサポートする。一般的にその顧問料は、従業員1名を新規に雇用するよりも安価であり、費用対効果面において導入メリットは大きい。

『共栄』という理念は、アジア太平洋マネジメント顧問先企業・ビジネスマッチング登録企業、また資金調達を行った金融機関等、全てが共に繁栄しなくてはならないという、一貫したポリシーに基づいている。融資はゴールでは無く、銀行取引のスタートである、という。資金調達時に策定した数値計画通りに、当該事業が進捗しているのかという報告書を、アジア太平洋マネジメントが毎月作成し、金融機関に試算表等の財務資料と一緒に提出している。金融機関にとってこれ程ありがたいことはなく、「貸手と借手の潤滑油」として多大な貢献をしている。

現在、福岡県内外に数多くの顧問先企業を抱えるアジア太平洋マネジメントにとって、今後は一定の内部留保を確保の上、



### Profile

青木 道生 (あおき みちお)

1982年福岡市生まれ。ロサンゼルス・カナダ留学を経て、立命館アジア太平洋大学(アジア太平洋マネジメント学部)卒業。2010年2月末日に金融機関を退職し、現在に至る。業種は、経営コンサルティング業務(融資支援・資金繰り対策・事業計画書策定・業務合理化・販路拡大・無料ビジネスマッチングなど)。

### 会社概要

代表者：青木 道生  
所在地：北九州市八幡西区永犬丸2-13-43  
創業：2010年3月1日  
連絡先：info@APHD.jp  
URL：http://www.APHD.jp/



発行日：2010年11月30日

発行人：児玉 直

取材・編集：株式会社データ・マックス

装丁・割付：株式会社データ・マックス

印刷・製本：アド印刷株式会社

発行所：株式会社データ・マックス

〒810-0802

福岡市博多区中洲中島町 2-3 福岡フジランドビル 8階

TEL：092-262-3388

FAX：092-262-3389